

【理事会議事録】

日 時：2010年9月22日（水）13：00～14：10

場 所：金沢大学角間キャンパス G15会議室

出席理事：國枝、柴田、渡邊、竹田、高田、田代、

田村、堂谷、児玉、本間、半田、小川、

藤沢、藤本（以上14名）

欠席理事：小島（以上1名）

また、宮下事務長と板由房氏（東北大）が出席した。

議事に先立って議長と署名人の確認がなされた。

議 長：國枝秀世

署名人：高田唯史、竹田洋一

I. 報告

I-1. 前回議事録の確認

資料1に基づいて前回（2010年6月19日）の理事会議事録が報告・確認された。

I-2. 開催中の年会について

本間年会理事より目下開催中の秋季年会についての進行状況が報告された。全部で599の講演発表で、初日の昼の現時点ですでに五百人近い登録があり、順調に進んでいる。記者会見は新聞社6社とTV局3社が来訪し「はやぶさ」を中心に各社も報道。一方藤本開催地理事より「郵送されたはずのポスターが届かない」というトラブルも1件報告された。

I-3. 今後の年会について

2011年の春季年会（筑波大、3/16-19）と秋季年会（東北大、9/20-22）の準備状況が本間年会理事と板氏より報告された。いずれも特に問題なく着々と進んでいるとのこと。また本間理事より2012年春の京都での年会はホストは予定通り京都大学が務めるものの会場は龍谷大になる見込みであるとの報告があった。

I-4. 担当理事からの近況報告

PASJ（堂谷理事）：今後来年にかけての特集号の予定（VERA, すばる, すぐく）。

事務所で編集担当に携わるパート職員の交代。

天文月報（児玉理事）：投稿者の便宜を図ってマクロ（LaTeX版とWord版）を作成した。来年初めより公開予定。

天文教育（半田理事）：

-本年会中の企画

本日夕方の天文教育フォーラム（著作権がテーマ）と土曜日の公開講演会（家氏、川口氏、村上氏）についての紹介。

-講師派遣

講師派遣についてはサーバーがあつた機関が改修工事のため長期閉鎖になるため緊急対応策を検討中。これと並行して従来からのシステム見直しも継続検討中。

-巡回展

巡回展は告知のwebページを日本天文学会のサーバーに移動。終了後の展示品は引取先が全て確定。体験展示物の制作関係者により、該当する展示物について日本展示学会で発表され、資料として予稿集が提出された。

庶務（竹田理事）：賛助会員の勧誘についての報告（新たに6社が新会員として加入）。今回から年会受付の場で登録用紙上で行うオプションが廃止された総会の事前投票については、これまでの実績をかなり上回る数のはがき（331名）と委任状（11名）が届いた。

I-5. 新入会員等報告

前回の理事会以降の入退会等による会員の変動について竹田庶務理事からまとめて報告があった（資料2）。

I-6. 事務所からの報告

宮下事務長より、事務所パート職員の退職・採用の人事案件が報告された（資料3-1）。また資料3-2に基づき現在作成中の会員名簿の進捗状況が説明された。10月末か11月初めに刊行・発送の予定。

I-7. 七夕同時講演会について

柴田副理事長より7月に行われた七夕同時講演会の報告があった。今回は77ヶ所で行われ、（数としては前年より若干減ったとはいえ）約四千人近い多数の参加者で成功を収めた。また同時期に行われた京都府の小中高を対象にした出前授業は47校で約千人の参加者があった。

I-8. 日本文協議会について

渡邊副理事長より、日本天文学会も参加することになった日本文協議会の設立総会（9月9日）の報告があった。当面は8団体の参加でスタートし運営委員会は各団体から1名ずつ出された委員によって構成される。日本天文学会は理事長が団体代表、広報担当の副理事長が運営委員となる。

II. 議題

II-1. 百周年記念出版事業編集委員会の解散

國枝理事長より、前回の理事会で慎重を期して最終決断をペンディングにしていた百周年記念出版事業編集委員会の解散の件は、「評議員会で『やはり現代の天文学シリーズ全17巻の刊行という本来のミッションの終わった委員会は一度はっきり解散すべきだろう』という意見が支持を得たことに鑑み、当初の委員長の意向通り委員会は解散し関連内規も廃止したい」との提案があり、正式に承認された。

II-2. 準会員の年会参加費・講演登録料の取り扱いについて

本間年会理事より、「年会の参加する際の参加費・講演登録料が現在は正会員と準会員で同一に設定されているが、会費が大きく異なることを考慮すると差をつける（つまり準会員を高くする）ことを考えても良いのではないか」と提案があった。今回は資料も準備しておらず十分な議論ができないので、次回の理事会で議題に上げて本格的に審議することになった。それまでに年会理事、会計理事を中心に具体案を十分に検討しておくことが宿題として課せられた。

次回の理事会（新旧の理事メンバーが一堂に会するので参加人数が多くなる）は来年1月22日（土）に行われる予定。

[次回の理事会]

次回の理事会（新旧の理事メンバーが一堂に会するので参加人数が多くなる）は来年1月22日（土）に行われる予定。

[資料]

資料1. 前回の理事会(2010.3.26)議事録

資料2. 前回以降の入会者・移行者・退会者リスト

資料3-1. 事務所職員の退職と採用について

資料3-2. 会員名簿作成進捗状況とスケジュール

2010年10月20日

議 長：國枝秀世

署名人：高田唯史

署名人：竹田洋一